

徳島労働局 労働基準監督官 業務説明会 (夏の公務員OPENゼミ) を開催します

第1弾： 2025年7月開催分（主に理工系の方向け）

※文系の方も参加できます

監督官の仕事、ぜひ聞きに来てください！

理工系の採用区分を設け、機械、電気、土木、建築、化学、
数学、物理など、理工系の人材を積極採用しています

開催日： 7月30日（水） 14:30～16:30

※申込は7月27日（日）まで

場 所：徳島労働局4階会議室 / オンライン参加も可能
(徳島市徳島町城内6-6 徳島地方合同庁舎)

対象者：大学生・大学院生、社会人、短大・高専生、高校生

プログラム：労働基準監督官の仕事やキャリアパスの説明、
現役労働基準監督官による業務経験談など

申込：「徳島労働局 労働基準監督官 採用特設ページ」で



— 働く人と この国の 未来のために —

労働者を、守る。**労働環境**を、守る。

労働災害のない社会を目指し続ける。

それが、この国の**未来につながる**と信じて。

労働基準監督官は、労働条件の確保・向上、
働く方の安全や健康の確保を図ることを任務とする
厚生労働省の専門職員（国家公務員）です。



どんな仕事？理工系の知識は使いますか？

「理工系の公務員」と一口に言っても、採用先、職場によって職務や働き方はばらばら。

監督官は、**事務仕事**と**フィールドワーク**が半々程度。

工場や建設現場などに**臨検**を行うほか、法令や安全に関する**説明会**も行います。

理工系の知識・経験を活かし、自分の頭で**日々考えながら動く仕事**です。



1日のスケジュールは？

原則として、平日8：30から17：15が勤務時間です。

配属先や日によって異なりますが、概ね**半日が庁舎内**での業務、**半日が臨検など**で外出するのが典型的な1日です。

8:35

電話・窓口対応



13:15

建設現場への監督指導



16:00

上司に報告・相談



17:15

退勤

仕事のやりがい・魅力は？

一例ですが、**次のとおり**です！

自分の行動が労働者や会社に影響を与え
**労働環境の改善を
実感できることが
大きなやりがい**です

あらゆる業種の会社で
様々な立場の方と話すため
**日々新しい知識を得られ
新鮮さを感じながら
仕事ができます**